

真光寺川通信

9月 秋号 --通算第208号--

2024年9月8日

通称 “五條池” 今昔

真光寺川のほぼ真ん中あたりに下堰親水があり、ここが「真光寺川を清流にする会」の活動の拠点である。毎月第二日曜日に川の清掃を行っている。30m 上流の遊歩道に堂々たるピオトープがある。藤棚つきのこの池はかつての川が改修され、藪笹に覆われて全貌を見ることができなかった川が、新しい形で姿を現した際に湧水を活用して作られたらしい。心憎い行政の川に対する愛情表現であると勝手に思い込んでいる。

かつては清冽な湧水が池を満たし、鯉が三匹いた。山本代表ら5人で平和台の調整池から採取

ミもそうだ。カラスは毎朝アメリカザリガニを狙い水面近くに舞い降りている。以前、池の外にザリガニがいるのを見て、不思議に思ったことがあったが、あれはカラスが落としたものであることが、後日確認できた。カラスによる捕獲を偶然見る機会に遭遇し、丁度ベンチにいた老婦人とともにそれを見て興奮していたら婦人曰く、この場所で大きなガマガエルをカラスが掴み、飛び去ったのを見たという。だとすれば“先住民”であった3匹の鯉がいなくなったのも納得できる。

酸欠のせいかモロコ、小鮒が浮き、慌てて黒田さんと大量の沈下した花をすくいあげ処理した。



この池は住宅地域になりいつしか湧水が涸れ、雨水依存になった。見るからに汚水という感じになったが山口初代代表が町田市の水道課と交渉して、遊歩道にある水道の使用が可能となり、現在

した30匹のメダカを放流したのが、現在の500匹相当のご先祖様たちである。ドジョウは池ができてすぐ団地の魚屋で



ドジョウを売っていたのを20匹池にいれた。それ以来、入れていないのでドジョウは世代交代しているはずだがいまだ泥すくいをやると姿を現し、健在である。他に金魚、赤と白メダカを数回入れてくれた方もいたが1日でコサギの餌になった。凄まじいのはカワウである。あのせまい場所で障害物をものともせず動き回っている。カワセ

以来水草を入れたり、ネットを池に設置したり、ホテイアオイを竹枠に入れて魚の隠れ家を作ったり、防御対策をこうしている。捕食される小魚を補充できていない現状では、従来会の最盛期に比べ著しく池の“住民”は減少傾向にある。川自体にフナがないしモロコも少ない。川祭りの後で捕獲したモロコ、小鮒は池に入れていたが、このごろは取れていない。3、4年前に藤が珍しく満開で多くの人がカメラ片手に集まった。落下した花が水面を覆いその後が大変だった。

は週2回の給水を行っている。

今確認できている生き物は、500匹強のメダカ、多数のミナミヌマエビ、たった5匹のフナ、モロコ10匹ぐらい、ドジョウ5匹と閑散とした状態である。ホテイアオイは水質浄化に必要でありメダカの産卵に最適である、これは12月に毎年近くの湧水の溝に移動し、4月に池に持ち込んでいる。

(文：五條 吉和)

(注)見出しに記載の“五條池”は当会内だけの通称で、行政による名称とは異なります。

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

鶴二小3年生 川体験学習

6月27日、鶴川第二小学校3年生 約70名の川体験学習のお手伝いをさせて頂きました。最初に学校で真光寺川の地形、住んでいる鳥や魚、私たちの清掃の活動や落ちているゴミなどを説明、川を汚さないで欲しいとお願いしました。質問を沢山受けました。

真光寺川に移動して、私たちが予め仕掛けておいた魚捕りのカゴを子供たちに上げてもらいました。魚の入っていたカゴ、残念ながら何も入っていなかったカゴもありましたが、みんな上げるときはドキドキでした。

私たちが取っていた魚を水槽で観察してもらおうと真光寺川の魚を実際に目にする機会は少なかったから

か、皆さん興味津々でした。

川での魚捕りはめいめい網を持って、草むらをガサゴソ。オイカワやカワヨシノボリなどの魚、エビ、ヤゴ、川虫など色々な生き物が取れました。魚を捕まえるのは難しいかと少し心配しましたが子供たちが頑張りました。

後日、子供たちからお礼のお手紙を頂きました。真光寺川に興味がわきましたという感想もありました。ありがとうございました。



鶴二小 スキル科ポスター

昨年度、鶴川第二小4年生がスキル科学習「地域のためにできることを考えよう」で作成したポスターが鶴川一丁目交差点近く権現橋の下流側フェンスに掲示されました。ポスターは3種類、ゴミ捨てをしないで！と道行く人に川を綺麗にする大切さを発信しています。当会も学習のお手伝いをしました。お近くを通る際はぜひご覧下さい。



めだかポスト：お礼

6月～8月はめだかポストと真光寺3丁目の仲村さんのご寄付で合計2,430円でした。

当会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、
地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、
自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、
誰にも解るように説明されているか。

6～8月の清掃報告

6月は川の自然に興味がある高校生とそのお母様が参加、7月は町田クレインライオンズクラブの4名が参加してくれました。ありがとうございます。

8月は予定していた11日に熱中症警戒アラートが出て、安全のため急遽、翌週18日に清掃を変更しましたが、翌週もアラートが出たため中止としました。

今後、天候等により日程を変更する場合は「X」(旧Twitter)でお知らせします。



【7月の清掃参加者】

日付	人数	ゴミの量
6月9日	11名	10袋(うち缶・ペットボトル3)、工業用フレコンバッグ1個、傘1本
7月14日	13名	12袋(うち缶・ペットボトル2、電池1)、傘1本、自転車サドル1個

10～12月の清掃(クリーン作戦！)

☆10月13日(日)・11月10日(日)・12月8日(日)
☆集合：9:30 下堰親水広場 ☆解散予定：11:00
(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)
☆持物：軍手。(ごみ袋、火ばさみは用意しています。長靴も少し用意があります。)
☆清掃後11:00頃から いちよう会館で定例ミーティング(おしゃべり?)をします。興味がある方はどうぞ。川の中と周辺のゴミを分担して拾います。ちよっとのぞいてみたい方、スケジュールが空いた時だけ参加の方も大歓迎！ 一緒に川をきれいにしませんか。

☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治
☆真光寺川を清流にする会のHP
<http://www.shinkojigawa.com/>
e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com
☆X(旧Twitter)「真光寺川を清流にする会」